



6/23 レバアムのえらび  
(げうぶ) おいのり → 1列王記 2:12~15

「レバアムは  
ぜいきんを  
かるくして  
ほしいとい  
ふたみの  
ねがいより  
...」

「たみの  
ねがいより  
やさしく  
ください  
...」

「じぶんのつじうのよい  
アドバイスをえらんだ  
...」

「ぜいきんはもっと  
おもくしてやる  
...」

「えええー」

「おうさま  
かっしー」

「神さまはレバアムのえらびのままにされた  
...」

「なにかをえらぶとき 神さまにおいのりして  
神さまにしたがえまうように  
...」

6/24(火) おおこく ぶんれつ 『大國の分裂』  
【1列王記12章19節】

「このようにして、イスラエルはダビデの家に背いた。」

「ソロモン王が死んで王国は二つに分かれてしまいました。」

★南の王国(王さまはソロモンの息子)

⇒ 人々を、権力で押さえつけようとした。

★北の王国(王さまはソロモンに仕えていた優れた人物)

⇒ 真の神さまを礼拝させないよう、金の子牛を作りました。

「二人の王さまに共通したことは??????」

⇒ 真の神さまを抜きにした自己中心さでした。

お祈り

「わたし、ほくたちの信仰がきちんと正しく  
神さまに向いていきますように。」

6/25 神様のことは大切に歩む  
(すいようぶ) おいのり → 1列王記 13:4,6

「神の人は、偶像を拜する祭壇への  
さばきを預言しました。」

「怒ったヤロブアムは  
「彼を捕らえよ」と言いましたが、  
その手はしなびて、戻ることが  
できなくなりました。」

「ヤロブアムが神の人に祈ってくださいと  
たのむと、手は元に戻りました。」

「それでもヤロブアムは、偶像を拜する  
やめませんでした。」

「神様のことは大切に  
毎日歩みます。」

6/26 神の人と北イスラエル  
木曜日 1列王記 13:21,22,33,34

「神の人は色々な理由がありましたか  
主が命じた命令を守れず裁きを受けました。」

「そしてヤロブアム王(北イスラエル)も  
預言者の言うことを無視して本当の神様  
ではなく、偶像を拜み続け自分勝手  
に生きて悔い改めなかつたので大地  
の面から根絶やしにされる、つまり  
裁きを受けることになりました。」

「おいのり  
間違えたり、悪いことをしたらごめんなさいと  
すぐに言えますように  
...」

「今日神様を思て歩めますように」

6/27(金) 死について  
おいのり → 1列王記 14:1~2,12~13

「神様に従わない人生を選んだヤロブアムだ  
けれど、子どもが重い病気に罹って死に  
そうな時に、預言者アヒヤと神様の事を思  
い出し、子どもがどうなるか聞いたんだ。  
その答えが、「子は死ぬけれど、その子だ  
けに、イスラエルの神、主のみこころにか  
なうことがあったから」だった...神様の言  
葉は、人の常識を超えているね!!  
そんな神様に従ったパウロもこう言っているよ!

「わたしにとって、生きることはキリ  
スト、死ぬことは益です。」

「お祈り 今日、神様に生かされている事  
を感謝して主と共に歩めますように。」

6/28(土) レバアム王  
おいのり → 1列王記 第14:22,24,25

「ユダの王レバアムはユダの民が偶像  
を拜しているのをゆるしてそのままに  
していたよ  
...そしてある日、強いエジプトが  
この時、王たちは  
「主は正しい!」と言って  
くいあらためたよ  
そして神さまはあわれんで  
すくってくれたよ  
...」

「わたしは生ける  
主とともにあり、  
全きものであった。」

「神さまはわたしたちがつみをくいあらた  
めるのをまっておられるよ!」

「イスさまだけが正しい方、神です」

6/29(日) アビヤムとアサ  
おいのり → 1列王記 第15:1-3,8,11,14

「アビヤム... 罪のうちに歩み  
主と一つには  
なっていたが、  
...」

「アサ... 主とともにあり、  
全きものであった。」

「アラムの王によりたのみ  
主によりたのまなかつた。  
病気のときでさえ  
主をもとめずに  
医者を求めた。」

「列王記と歴代記ではちがいがあふね  
だけれども神さまをもとめてしんらいすることもあれば、  
自分の考えや人にたよって神さまを軽んじてしま  
うことがある。神さまはぼくわたしたちのすべてを  
していてくださり、心をこらんになされるよ。  
ゆるしとにんたいとあわれみに  
と富んでおられる天のお父さん、  
あなたによりたのみます!!」